



千束地区自治会連合会 発行  
 地域力推進千束地区委員会

編集長 土屋 光 一  
 事務局 電話 3726-4441



休憩所

洗足池は北千束の清水窪湧水などを主な水源とし周囲は1.2kmの淡水池です。周辺の景勝の美しさから東京名勝地として知られています。

皆様ご存知のように「大田区立勝海舟記念館」は開館に向けて整備が行われております。同

洗足池、更に魅力的な公園へ



勝海舟記念館完成予想図

時に周辺施設も手が加えられ洗足池周辺は更に魅力的なスポットとなりました。

児童館前の旧公園管理事務所は、車椅子やベビーカーでの利用者の為バリアフリーを取り入れた休憩所となりました。建物前面にテラスを設け洗足池を眺めながら休憩できる開放的な空間が新設され訪れる人の癒しの



場となっています。

また、中原街道より図書館への道路は拡張され石畳舗装となり、この夏完成予定の「大田区立勝海舟記念館」まで続く美しい石畳の散策路となる予定です。

洗足池は、歌川広重の名所江戸百景「千束の池袈裟懸松」にも描かれた水辺の景観の面影を今も残しております。周辺には歴史を伝えるものとして勝海舟夫妻の墓、西郷隆盛留魂碑、徳富蘇峰詩碑、名馬池月像などが

あり、散策スポットとしては、池月橋、水生植物園があります。春の桜、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪景色と四季折々の風情を楽しむことが出来る魅力ある公園です。

今後も昔の面影を残しつつ、千束の憩いの場である洗足池公園を大切に整備して頂きたいと思います。

ふるさと千束に寄せて

南千束在住

鈴木 友章

私は昭和三十二（一九五七）年、当時大岡山駅の北側にあった東急病院で生まれて以来、南千束で育った。この地で育ったからこそ愛着もひとしおである。

だが両親はこの地の育ちではなく、父は職場と家を往復するサラリーマン、母は専業主婦、そして三歳下の第一人、という典型的な核家族であった。

そついう家庭の私には、千束

の地の来し方は、全く分らない。私自身は、就職以来サラリーマン人生に明け暮れた。自分の故郷に関心をもちながら何もできなかった。



そんな私が退職後たまたま、今の洗足池公園休憩所の前あたりにかつて存在した、豆汽車の詳細を知りたい、と思った。断つておくが、これは「チンカラ園」ではない。

私は、豆汽車が廃業後、その軌道などの残骸が永いこと放置されていたのを実際に見て、憶えている。

ところが、洗足風致協会に豆汽車の件をお尋ねしてみても、それが意外にも、人々の記憶から殆ど消えかかっていることに、まず驚いた。それほど取るに足らぬ存在だったのだろうか。

タウン誌「とうよこ沿線」のホームページに、この豆汽車の写真が掲載されている。昭和三十四（一九五九）年四月には、確かに営業していたようだ。

私でも、廃業前を記憶しているのだから当然である。その写真によれば、蒸気機関車の形をした三二電気機関車が、子ども数人を乗せた客車を三輦程度牽引するやさやかな代物で、第三レールで集電するものである。

運転手が見えないので、遠隔操作で動かすらしい。当時は洗足池の貸しボートを東京急行電鉄が運営しており、豆汽車も、東京急行の関わりと思うが、未だ

詳細不明である。

こんな具合に、昭和の戦後時代のことが、もはや過去の歴史の彼方となっている。千束に暮らす者として、甚だ菌がゆい思いである。千束在住の皆さんは、如何お感じであろうか。

洗足池駅周辺地区

まちづくり勉強会

昨年8月22日に始まった勉強会は、洗足風致協会です。これまで3回行われ、居住者・来街者対象にアンケートも実施された。

第3回勉強会（2月6日）では、アンケート結果報告と、まちづくりの課題・方向性が話し合われた。要点は以下のとおり。  
(1)アンケートのまとめ

- ① 将来のまちのイメージは 水と緑のうるおいあるまち
- ② まちづくりで大切なのは 安心安全なまちづくり
- ③ 商業環境や公園に対する意見や要望が多い
- ④ バス、自転車、歩行による

交通について満足傾向だが、不満足の声もある。

⑤満足傾向が全体的に高いが、運動する環境に不満あり

(2)今後のまちづくりの課題

①洗足池に代表される水と緑の環境を守り共生すること  
②自然・歴史資源にさらに磨きをかけ、まちの魅力を高めること

③これからも快適な暮らしを維持・充実していくこと

④地域住民の多くが望む安全安心を確保すること

(3)まちづくりの方向性

将来像(案)

水・緑・歴史とともに、豊かに暮らしたいける

快適・安心・洗足ライフ

シリーズ

### 地域を担う力

③

#### 民生委員児童委員協議会

民生委員制度は、大正六年に岡山県で誕生した「済世顧問制

度」が始まりです。翌年大阪府で「方面委員制度」が発足し次第に全国に普及しました。戦後、民生委員令の公布により民生委員に改められ、児童福祉法の公布により児童委員を兼ねることになりました。この間、一貫して生活困窮者の支援に取り組み、戦後は地域福祉増進のため重要な役割を果たしてきました。

民生委員児童委員(通称民生委員)は、担当地区を持ち、子育てや医療・介護などの悩みを抱えている方からの相談に応じ、区や専門機関との「橋渡し役」を担っています。また、委員には児童福祉に関する事項を専門に担当する主任児童委員がいます。担当地区を持たず、地区担当の委員と連携しながら児童健全育成活動に取り組んでいます。(全国民生委員児童委員連合会、区HPから抜粋)  
今号では千束地区民生委員児童委員の活動などをお伝えします。

千束地区民生委員  
児童委員協議会

会長 成島 恭子

民生委員児童委員協議会が始まり昨年で一〇〇周年を迎えました。千束地区は十五名の民生委員児童委員、二名の主任児童委員で日々活動しています。

民生委員児童委員は、介護・子育て・生活に不安を感じている人・見守りが必要な高齢者の様々な相談に応じ区や関係機関への橋渡しをしながら解決への



地域ふれあいの会(リラックス体操)

支援をしています。私たちには守秘義務がありますので一人で抱え込まずお気軽に安心してご相談ください。

主任児童委員は近隣の保育園・小中学校の子供たちの児童福祉に関する事を専門に担当しています。各関係機関と連携し見守りや児童虐待の早期発見に取り組んでいます。高齢者を対象としたふれあいの会・児童館工作教室・年間を通じての行事・スポーツ祭り等地域に根差した行事に参加しています。



千束地区民生委員児童委員の皆様

今後も一同力を合わせて活動してまいります。またさらに私たちの仕事の内容を理解して頂き次の担い手として引き継いでいただける方がいらっしやることを強く願っております。ご支援ご協力をお願いいたします。

民生委員児童委員に関する問合せ先  
千束特別出張所  
電話 3726-4441

# わたしの仲間

その8

## 俳句教室 丘の会

当会は発足以来三十年、石川町文化センターにて毎月第二、第四水曜日の午後三時に句会を開き、春と秋に近隣の景勝地散策や歴史散歩等を行っております。

現在、会員は男女合わせて十六名、平均年齢は約七十歳。



「上手な句より楽しい句を」をモットーに経験の深い方、浅い方の区別なく喧々諤々、和気藹々の雰囲気の中自分の身の回りの出来事、見たままの自然な姿をテーマに句作りに励み、知識の習得、ボケ防止に努めております。

俳句づくりは決して難しくありません。ご興味のある方は是非一度お気軽に見学にお出ください。

### 編集後記

地域情報紙「ふるさと千束」は平成2年11月、第1号が発刊されました。そして今年平成31年4月、元

#### 千束地区管内の数字

人 口	男	11,594人
	女	13,191人
	計	24,785人
世帯	13,518世帯	

平成31年4月1日現在

代表者 桜庭 佳子  
連絡先 3728-9791

一輪車  
くるりくるりと夏回す  
博彦

春光を  
ゆっくり弾く水車かな  
佳子

号も新たに新しい時代へ大きく遷り変わる節目に58号をお届けします。

ふるさと千束1号の囲み記事、わがまちトピックスに  
△待望の洗足池浄化作戦始まる  
工期平成3年7月末  
4号のトピックスに  
△洗足池が「水と緑」を保護再生」。豊かな植生と多様な水辺環境を創出した公園として整備されていきます。

千束地域の住民が愛してやまない洗足池  
平成30年間をふりかえると、ふるさと千束の記事の中心にはいつも洗足池がありました。そして今回のトップ記事は「洗足池、更に魅力的な公園へ」。

みな様のお手元に58号が届く頃には新しい元号が決まっていることでしょうか。(明治は、いえいえ!! 昭和は遠くなりけり……)

M・O記